

第6学年 英語科学習指導案

対象： 第6学年1組 30名
授業者： HRT 堀井 颯人
NEA Aliw Murakami

研究主題
自分の考えや想いを表現しようとする児童の育成
～『本当に伝えたいこと』を豊かに表現する言語活動を通して～

1 単元名 My Best Memory 学校行事、学校生活 (Lesson Plan Unit 7)

2 単元の目標

「感謝の会」でこれまでお世話になった先生方に感謝の気持ちを伝えるために、自分の一番心に残った小学校の思い出について友達に発表することができる。

3 関連する荒川区小学校英語科指導指針における領域別目標

話すこと [発表]	イ 自分のことや簡単な情報について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
--------------	---

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [発表]	様々な学校行事の語句や、思い出の学校行事を伝える表現、経験したことを表す表現について、伝える技能を身に付けている。	自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、経験や感想について、既習事項を生かしながら、簡単な語句を用いて、発表している。	自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、経験や感想について、既習事項を生かしながら、簡単な語句を用いて、発表しようとしている。

5 指導観

(1) 単元観

本単元は、小学校での思い出について紹介する。そのため、学校行事や学校生活での日常に関する語句を新出単語として取り扱う。また、思い出について発表するので既習事項の went to や ate などの過去形を活用し、その時の気持ちや感想を “It was ~.” を用いて表現できるように指導する。

言語活動につなげるために、国語科や総合的な学習の時間を通して、小学校生活を日常的に振り返っておく。また、過去のことを想起させる前に HRT から思い出に関するクイズを出題し、振り返りのイメージをもたせる。

小学校課程での最後の単元のため、これまで学習してきた英語の表現を存分に使用し、中学校英語科の学習への自信につなげたい。

(2) 児童観

本学級の児童は、英語科に対して年度初めから苦手意識をもっていた。そのため、児童が興味・関心を高めるようなチャンツやアクティビティを取り入れて学習を進めてきた。また、朝学習でリスニングやライティングを帯の時間で取り入れることで、英語科への抵抗感を軽減してきた。年度初めはスモールトークも難しく、初めは定型文を提示しペアトークを行ってきた。最近ではやり取りが続くような質問やリアクション等が身に付き、1分間のやり取りができるようになった児童が増えてきた。HRTやNEAの英語を聞き取れるようになったと振り返る児童も増え、自信につながっている。まもなく卒業を迎える。中学校の学習に向けて、英語科への抵抗感をなくしていく。

(3) 教材観

「荒川区小学校英語科 Lesson Plan (第6学年)」をベースとして、児童が自信をもって言語活動に参加できるような授業作りを行う。「自分の一番の思い出を紹介する。」という活動は、卒業を控えた6年生にとって、小学校の学習過程の集大成となる単元である。

新出単語に加え、これまで学習した過去形や形容詞も交えて表現することできるので、児童の思考を生かしながら指導していく。

【主な言語材料】

- ・ My best memory is ~.
- ・ 過去形(went to, ate, saw, enjoyed)
- ・ It was ~.

6 研究主題に迫る手だて

(1) 『本当に伝えたいこと』を豊かに表現するための言語活動の工夫

「単元のゴール」として、卒業前に行う「感謝の会」での発表を設定する。会にはこれまで児童がお世話になった元担任の教諭が参加するため、「自分たちの成長した姿を見せる」ことを目標にすることで、英語で伝えようとする気持ちを高めていく。元担任の教諭との思い出や心に残った行事を英語で表現し、感謝を伝えられるようにしていく。

(2) コミュニケーションを豊かにする工夫

・ 言語コミュニケーションの工夫

毎時間の Small Talk で、テーマに沿った1分間の話し合い活動を取り入れ、既習事項を生かして会話をつなぐ活動に取り組んでいる。Small Talk 後はどのように会話をつなげたのか振り返り、会話をつなげる方法を知る活動を帯の時間で取り入れていく。

・ 非言語コミュニケーションの工夫

ペアトークなどの時は、目と目が合うように着席して Eye contact を取りやすくする。また、教員の Small Talk や児童の終末の発表時には、画像を提示して会話の内容を捉えやすくする。Eye contact や Clear voice などのポイントや教師の指示は可視化したものを用意し、苦手意識のある児童にも伝わる工夫をする。

(3) 教師の語り掛け、英語での指示の工夫

簡単な英語や既習事項の英語を活用して、授業を展開していく。HRT の Small Talk では、会話の中に単元に必要な語句を取り入れて話をする。児童が聞き取ることで、自分が紹介するイメージがもてるようにする。また、児童同士のやり取りの前には、デモンストレーションをすることで、スムーズに活動ができるようにする。アイコンタクトやクリアボイスなどのポイントや教師の指示は可視化したものを用意し、苦手意識のある児童にも伝わる工夫をする。

(4) NEA との連携について

NEA と事前に学習内容について打ち合わせを行い、役割分担をしておく。“Sounds & Letters” では、正確な発音を身に付けるため、発問や単語の発音を NEA にお願ひし、HRT が板書する。その他の発話部分も NEA に担当してもらおう。学習中は、HRT や NEA のどちらかが、児童の前に立つようにして、児童の集中が途切れないようにする。

7 単元計画（全 5 時間扱い）

時	◆目標 ○主な学習内容・活動 ★研究の手だてとの関連	※留意点 □評価
1	<p>◆学習の見通しをもち、単元の計画を立てる。</p> <p>○Greeting：日直が挨拶をする。</p> <p>○Small Talk：テーマについて1分間でやり取りを行う。</p> <p>○Sounds & Letters：NEA の発音を聞き、聞き取れた英語の単語をノートに書く。</p> <p>★Unit Goal:「単元のゴール」を示す。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">先生方に思い出を伝えよう。</div> <p>○Today's Lesson：本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">小学校の思い出を伝える表現を聞き、慣れ親しもう。</div> <p>★Activity:「Let's Watch」</p> <p>①教科書の動画を視聴し、単元の見通しをもつ。</p> <p>②語句を確認する。</p> <p>○Songs and Chants：“What's your best memory?”</p> <p>○Reflection：振り返りカードを書く。</p> <p>○Goodbye Greeting：日直が挨拶をする。</p>	<p>※具体的な「単元のゴール」を示し、学習の動機付けを図る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 20px;">本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</div>
2 本時	<p>◆思い出を伝える表現に慣れ親しみ、言い方を知る。また、単元の目標を知り、伝えたいことを考えることができる。</p> <p>○Greeting：日直が挨拶をする。</p> <p>○Small Talk：テーマについて1分間でやり取りを行う。</p> <p>○Sounds & Letters：NEA の発音を聞き、聞き取れた英語の単語をノートに書く。</p> <p>○Today's Lesson：本時のめあてを知る。</p>	

	<p>小学校の思い出を伝える表現に慣れ親しみ、練習しよう。</p> <p>★Activity 1:「Let's listen」 ①語句を振り返る。 ②動画を視聴し、言い方に慣れ親しむ。</p> <p>○Songs and Chants : “What's your best memory?”</p> <p>★Activity 2:「Let's Think」 ①HRT から思い出クイズを出題し、6年間の思い出を想起しやすいようにする。 ②6年間の思い出の中で紹介したいことを、思考ツールに書き出す。</p> <p>★Activity 3:「Let's Talk」 ①思考ツールに書き出したことを自分の使える表現を使って、英語で伝え合う。</p> <p>○Reflection : 振り返りカードを書く。 ○Goodbye Greeting : 日直が挨拶をする。</p>	<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
3	<p>◆既習事項を使って、思い出を表現することができる。</p> <p>○Greeting : 日直が挨拶をする。 ○Small Talk : テーマについて1分間でやり取りを行う。 ○Sounds & Letters : NEA の発音を聞き、聞き取れた英語の単語をノートに書く。 ○Today's Lesson : 本時のめあてを知る。</p> <p>思い出を伝える表現を使って、発表の練習をしよう。</p> <p>○Songs and Chants : “What's your best memory?”</p> <p>★Activity 1:「Let's listen」 ①教科書の問題に答える。</p> <p>★Activity 2:「Practice Time」 ①次時の発表に向けて、ペアで練習を行う。 ②途中ルーブリック評価を行う。 ③残りの時間で、よりよい発表ができるようにするために、練習を行う。</p> <p>○Reflection : 振り返りカードを書く。 ○Goodbye Greeting : 日直が挨拶をする。</p>	<p>※ルーブリック評価から、児童自身の成長と見取りのすり合わせを行う。</p> <p>□【知・技】 様々な学校行事の語句や、思い出の学校行事を伝える表現、経験したことを表す表現について、伝える技能が身に付いている。(行動観察)</p>
4	<p>◆自分の小学校の思い出を友達に紹介することができる。</p>	

	<p>○Greeting：日直が挨拶をする。 ○Small Talk：テーマについて1分間でやり取りを行う。 ○Today's Lesson：本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>小学校の思い出を伝える表現を使って、友達に紹介しよう。</p> </div> <p>○Songs and Chants：“What's your best memory?”</p> <p>★Activity 1:「Let's Think」 ①発表のポイントを確認する。 eye contact / clear voice / smile / gesture / question ②聞くときのリアクションを確認する。 Me, too. / I see. / It's 形容詞. / Wow!</p> <p>★Activity 2:「Speech Time」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>Hello. My best memory is the music festival. I enjoyed playing the music. It was exciting. Thank you.</p> </div> <p>○Reflection：振り返りカードを書く。 ○Goodbye Greeting：日直が挨拶をする。</p>	<p>※発表するときのポイントを押さえる。</p> <p>※ループリック評価で自己評価が低かった児童には傍について支援する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>□【思・判・表】 自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、経験や感想について、既習事項を生かしながら、簡単な語句を用いて、発表している。(行動観察・発表・タブレット機器)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>□【主】 自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、経験や感想について、既習事項を生かしながら、簡単な語句を用いて、発表している。(行動観察・発表・タブレット機器)</p> </div>
5	<p>◆自分の小学校の思い出を友達に紹介することができる。</p> <p>○Greeting：日直が挨拶をする。 ○Small Talk：テーマについて1分間でやり取りを行う。 ○Today's Lesson：本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>小学校の思い出を伝える表現を使って、友達に紹介しよう。</p> </div> <p>○Songs and Chants:：“What's your best memory?”</p> <p>★Activity 1:「Let's Think」 ①発表のポイントを確認する。 eye contact / clear voice / smile / gesture / question ②聞くときのリアクションを確認する。 Me, too. / I see. / It's 形容詞. / Wow!</p> <p>★Activity 2:「Speech Time」</p>	<p>※発表するときのポイントを押さえる。</p>

	<p>Hello. My best memory is the music festival. I enjoyed playing the music. It was exciting. Thank you.</p> <p>○Reflection：ルーブリック評価を行う。 振り返りカードを書く。 ○Goodbye Greeting：日直が挨拶をする。</p>	<p>※ルーブリック評価で自己評価が低かった児童には傍について支援する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>□【思・判・表】 自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、経験や感想について、既習事項を生かしながら、簡単な語句を用いて、発表している。(行動観察・発表・タブレット機器)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>□【主】 自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、経験や感想について、既習事項を生かしながら、簡単な語句を用いて、発表しようとしている。 (行動観察・発表・タブレット機器)</p> </div>
--	--	---

8 評価規準に基づいた具体的な評価計画

《話すこと[発表]》

時	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。		
2	本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。		
3	様々な学校行事の語句や、思い出の学校行事を伝える表現、経験したことを表す表現について、伝える技能が身に付いている。		
4		自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、経験や感想について、既習事項を生かしながら、簡単な語句を用いて、発表している。	自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、経験や感想について、既習事項を生かしながら、簡単な語句を用いて、発表しようとしている。
5		自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、経験や感想について、既習事項を生かしながら、簡単な語句を用いて、発表している。	自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、経験や感想について、既習事項を生かしながら、簡単な語句を用いて、発表しようとしている。

※なお、本時は第2時のため、記録に残す評価を行わない。

9 本時（2／5）

（1）目標

思い出を伝える表現に慣れ親しみ、言い方を知る。また、単元の目標を知り、伝えたいことを考えることができる。

（2）展開

学習の流れ	○主な学習活動 ★研究の手だてとの関連	主な英語表現・語句	※留意点
Greeting	○日直が挨拶をする。	Today's English leaders, please come to the front.	※授業前に、英語の雰 囲気を作るために洋 楽を流す。
Small Talk	○テーマについて1分間でやり取りを行 う。 What did you do in your winter vacation?	I went to ~. I ate ~.	※本単元で活用できそ うな表現をテーマに 設定する。
Let's Sing	○英語の歌に親しむ。		
Sounds & Letters	○NEAの発音を聞き、聞き取れた英語の単 語をノートに書く。	Cで始まる単語 cat, cake, can A cat can cook carrot cake.	※Cの付く語句を児童 から引き出す。
Teacher's Talk	○教師の手本を聞き、学習の見通しを立て る。		※写真やスライドを用 意し、視覚的にも内 容を想起させる。
Today's Lesson	○今日のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">小学校の思い出を伝える表現に慣れ親しみ、練習をしよう。</div>	Today's goal is	
	○学校行事の言い方を知る。	school trip / sports festival / music festival / school play/ entrance ceremony / graduation ceremony	※NEAに発音をして もらい、言い方を知 る。 ※事前にアンケートを とって必要になりそ うな言語材料を用意 しておく。
Chants	○チャンツ “What's your best memory?”	Let's practice. Are you ready?	
Unit Goal	★「単元のゴール」を確認する。 <div style="border: 3px double black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">先生方に思い出を伝えよう。</div>		
Activity	★「Memory Quiz」 ①思い出クイズを3つ出題し、6年間の思 い出を振り返る。		※この後の活動で思い 出を想起しやすいよ うに、HRTから出題 する。

	<p>Do you remember the school play? Who played Kujira-gumo in the school play? Do you want a hint? OK! I have a hint.</p> <p>②小学校生活の思い出を思考ツールに書き出す。 ③書き出した思い出を、既習事項で表現できないか考える。 ④簡単なやり取りをする。</p> <p>A & B: Hello. A: What is your best memory? B: My best memory is the sports day. How about you? A: My best memory is the music festival.</p>	<p>How do you say ~in English? My best memory is~.</p>	<p>※難しいときは NEA に言い方を聞いてみる。</p> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
Reflection	○振り返りカードを書く。	How was today's class. Please write your comment.	
Goodbye Greeting	○挨拶をする。	That's all for today.	※NEA に本時の復習をしてもらう。

10 板書計画

